

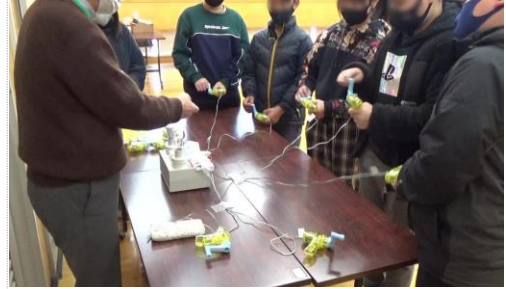
2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	神奈川県環境・エネルギー学校派遣事業 ～かながわ環境教室～				
題名・副題	大切なエネルギー！私たちにできるエコ				
月日・時間	2022年1月28日(金) 10:35～12:10				
開催場所	松田町内の小学校				
部会・講師名	エネルギー部会 桑原 清	参加数	7名	講師数	4名

写真・画像



児童間の距離が十分な多目的室で実施



省エネ実験「手回し発電 40W 電球つくかな」



省エネ実験「電球消費電力くらべ」



省エネ実験「ドライヤー消費電力しらべ」

成果解説

5年生7名を対象に90分の授業を行いました。

授業は、最初にパワーポイントで温暖化の原因・影響・対策等の説明と1950～2100年の地球温暖化シミュレーション。次の省エネ実験は、手回し発電 40W 電球つくかな、電球消費電力くらべ、ドライヤー消費電力しらべの3種類。続くゲーム「暮らし方の違いさがし」は感染症対策を考慮して児童一人ひとりでゲームに取り組みました。省エネチェックシートに記入して省エネ目標を設定し、省エネカレンダーに記入した後、授業の感想文を書きました。普段の大人数での授業と比べ、児童一人ひとりに寄り添い、時間を十分に使って密度の高い授業ができました。

実施予定日の1週間前に神奈川県にまん延防止等重点措置が発表され、中止かと思いましたが、校長先生のご判断で実施が決まりました。鉄道の最寄り駅から1～2時間に1本の路線バスで30分程の場所にあり、緑豊かな山々に取り囲まれた小学校に着くと、確かにウイルスとは無縁の別世界の印象です。併設の中学校が廃校になった後、共用のグラウンドや体育館を占有使用するようになり、広々とした造りの小学校です。校長先生のお話では、児童数は年々減少傾向にあり、先々の存続が危惧されるとのこと。それでも最近の良い環境を求めて都会から移住してくる家族もいて、移住者が増えることを校長先生は願っていました。そう言えば、授業の中で「うちにはテレビも(温度設定するような)暖房器具もない」と言っていた児童がいましたが、そのような家庭の子どもだったのかも知れません。